

直前補講 東洋医学臨床論 東洋系

基礎から応用まで

問題 1

季節に応じる脈状で、2 月中旬に鍼灸治療を行う場合、難経十五難に基づいて健康と判断するのはどれか。

- ① やや弦
- ② やや鉤
- ③ やや石
- ④ やや毛

問題 2

目の乾き・かすみ、脇部隠痛、顔色萎黄、舌質淡白を主症とする肝の病証はどれか。

- ① 肝火上炎
- ② 肝陰虚
- ③ 肝血虚
- ④ 肝風

問題 3

脳卒中の病態として適切なものはどれか。

- ① 肝鬱気滞
- ② 肝風内動
- ③ 肝腎陰虚
- ④ 中気下陷

問題 4

胃の実熱病症でみられないのはどれか。

- ① 消穀善飢
- ② 便秘
- ③ 上腹部の灼熱痛
- ④ 腹部喜按

問題 5

次の文で示す病証を呈する経絡はどれか。「嘔吐、ひどい下痢、のどの渇き、顔色がすすけて青黒くなる。」

- ① 手の少陽経
- ② 手の少陰経
- ③ 足の太陽経
- ④ 足の厥陰経

問題 6

次の文で示す病証に対する治療で適切なものはどれか。「54 歳女性。管理職。眠りが浅く、夢をよくみる。夜中によく目が覚める。また、胸苦しく、胃部のつかえがある。舌質紅、舌苔黄膩、脈滑数。」

- ① 腎陰を補う
- ② 肝の疏泄を促す
- ③ 痰熱の除去を図る
- ④ 気血を補う

問題 7

次の患者に対し、適切なものはどれか。

「盗汗、耳鳴、腰が重だるい、不眠傾向で少し眠ると目がさめる。」

- ① 腎陰が不足したために、心火が亢進した
- ② 情志失調により肝鬱となり、それが改善されず熱化した
- ③ 思慮過度、心労により心脾を損傷した
- ④ 心腎陽虚証により水液の停滞が起きた

問題 8

以下について考えられるのはどれか。

「28 歳男性、1 か月前からうつ症状があったが、2 週間前からいらいら、発熱、せき、胸脇苦満、めまいを起こすようになってきた、脈は弦数、舌質は紅。」

- ① 肺気虚
- ② 肝鬱気滞
- ③ 肝火犯肺
- ④ 肺陽虚

問題 9

次の患者の病症はどれか。

「21 歳女性、月経周期が短く経血量は多い。倦怠感や小腹部の下垂感も感じている。」

- ① 脾気虚
- ② 腎気虚
- ③ 脾胃湿熱
- ④ 肝気鬱結

問題 10

次の患者に対し、直接的な治療穴でないのはどれか。「57 歳男性。咳嗽、痰は少なく粘っこい、咳をすると胸脇部が痛む、顔がほてる、のどが渇き、口が苦い。」

- ① 尺沢
- ② 行間
- ③ 陽陵泉
- ④ 衝陽

問題 11

次の患者の病証はどれか。

「高血圧で降圧薬を服用する 75 歳男性。夜間頻尿、手足のほてり、腰痛、舌質紅、無苔、脈は浮、無力。」

- ① 気虚証
- ② 瘀血証
- ③ 陰虚証
- ④ 血虚証

「18 歳女性、主訴はめまい。1 ヶ月前、吐き気を伴う回転性めまいにおそわれた。もともと冷え性でむくみやすく、頭がおもだるいことが多い。」

問題 12

この患者の舌所見として認められるのはどれか。

- ① 紅舌
- ② 膩苔
- ③ 淡舌
- ④ 瘀斑

問題 13

この患者の治療方針として正しいのはどれか。

- ① 清熱
- ② 去湿
- ③ 補益
- ④ 活血

「32 歳女性。出産後めまいや手足のほてりがあり、月経量が少ない。紅舌、無苔、臍下の軟弱、左尺中の沈脈虚である。」

問題 14

この患者の証はどれか。

- ① 腎気虚
- ② 腎陰虚
- ③ 腎陽虚
- ④ 腎不納気

問題 15

この患者において、難経六十九難の治療原則に基づいた治療穴はどれか。

- ① 膝後内側、半腱様筋腱の外縁、膝窩横紋上
- ② 肘前部、肘窩横紋上、上腕二頭筋腱外方の陥凹部
- ③ 下腿後内側、アキレス腱前縁、内果尖上方 2 寸
- ④ 肘前内側、上腕骨内側上顆の前縁、肘窩横紋と同じ高さ

問題 16

この患者において、治療方針として適しているのはどれか。

- ① 補益腎気
- ② 補腎填精
- ③ 温補腎陽
- ④ 滋補腎陰

「53 歳男性。数ヶ月前から目がさえて熟睡できない。半年前よりテレワークを始め、生活が不規則である。思うように仕事ができず些細なことで怒りっぽくなっている。お腹が張りやすく便秘気味である。最近目が赤く充血し、頭痛めまいも起こるようになった。血圧 144/98、脈弦、数。」

問題 17

この患者の腹証として最も考えられるのはどれか。

- ① 心下痞硬
- ② 少腹急結
- ③ 胸脇苦満
- ④ 腹裏拘急

問題 18

この患者の最も適する証はどれか。

- ① 心腎不交
- ② 肝火上炎
- ③ 肝陽上亢
- ④ 肝胆湿熱

「36 歳の男性。食欲不振で食後に膨満感がある。やや下痢気味。身体が重たい。」

問題 19

この患者に対して難経六十九難の治療原則に基づく治療穴はどれか。

- ① 足内側、第 1 中足指節関節近位陥凹部
- ② 足の第 1 指、第 1 中足指節関節遠位陥凹部
- ③ 内果前下方、舟状骨粗面と内果尖の中央陥凹部
- ④ 脛骨内側顆下縁と脛骨内縁が接する陥凹部

「41 歳男性。主訴食欲不振。腹部膨満感があり、粘稠性の下痢を伴い悪臭を呈する。最近吐き気もある。黄膩苔、弦滑数脈。」

問題 20

この患者の証はどれか。

- ① 脾胃湿熱
- ② 肝胆湿熱
- ③ 膀胱湿熱
- ④ 大腸湿熱

問題 21

次の患者の弁証名で最も適切なものはどれか。

「腰の重だるい痛みがある。仕事では立っていることが多く、以前に比べて腰下肢に疲れとだるさを感じるようになった。四肢の冷え、寒がり、顔面が白い。昼間尿 8～10 回、食欲不振、水様便、浮腫、白苔舌、脈沈細」

- ① 腎気不固
- ② 腎精虚損
- ③ 脾腎陽虚
- ④ 脾胃湿熱

次の患者について問題 21、22 に答えなさい。

「主訴は長引く哮喘。少し家事をするため動いただけで息切れがする。稀薄な痰が出る。頻尿気味で、残尿感がある。体、特に腰のだるさが強くある。寒がり、四肢が冷えている。」

問題 22

この患者の弁証名で最も適切なものを選びなさい。

- ① 腎不納気
- ② 腎陰虚
- ③ 脾不統血
- ④ 脾陽虚

問題 23

この患者の治療対象となる臓腑に対する治療方針について誤っているものを答えなさい。

- ① 肺気を補う。
- ② 納気作用を改善する。
- ③ 去痰を行う。
- ④ 膀胱気化作用を改善する。

問題 24

次の患者の弁証名で最も適切なものはどれか。

「半年前転職し、新しい職場で重役となって仕事を始めてから軽いめまいを感じるようになった。ふらつくようなめまいで、仕事中に感じることが多い。また同時期から夜眠れないことが多くなった。腰のだるさや無力感を伴う。職場では人間関係がうまくいっておらず悩んでいる。苔少なく微黄、紅舌、沈、やや数細。」

- ① 肝陽上亢
- ② 心火亢盛
- ③ 肝陰虚
- ④ 心陰虚

問題 25

次の患者の弁証名で最も適切なものはどれか。

「女性、32 歳、1 ヶ月前から頭痛が出現した。頭痛は生理来潮時や仕事が忙しい時、睡眠不足の時に好発した。昼も夜間も頭頂部に痛みがある。他症状として、眩暈・耳鳴があり、夜間に目に鈍い痛みを感じる。起床時は喉の渇き、全体に疲れやすく、睡眠が浅い。大便是乾結、月経は量が少ない、ときどき動悸。淡舌、白苔、細弦」

- ① 心血虚
- ② 心血瘀阻
- ③ 肝血
- ④ 肝陰虚

問題 26

次の患者の弁証名で最も適切なものはどれか。

「下痢症状は 1 日平均して 2～3 回ぐらいで便の状態は水様性のことが多く、食欲はあるが食後に腹脹が増すことがある。疲れやすい、立ちくらみが起こる睡眠は寝付きが良いが、4 時ぐらいに目が覚めてトイレに行く。痩せ形、顔色は萎黄、淡舌、白苔、脈緩弱」

- ① 肝脾不和
- ② 脾陽虚
- ③ 脾虚湿盛
- ④ 脾気虚

問題 27

次の文で示す病証に対し、難経六十九難に基づき補法を行います。適切な治療穴の組合せはどれか。「前胸部から心下部への圧迫感、腹部膨満感があり、下肢内側の腫れと痛み、足の母指の麻痺がある。」

- ① 大都・少府
- ② 曲泉・陰谷
- ③ 中衝・大敦
- ④ 太溪・太白

問題 28

次の患者の弁証名で最も適切なものはどれか。

「80 歳、女性、主訴は健忘、動悸があり、夢をみる。食欲はあまりないが食べられる。便通は軟便傾向、物事に対して躊躇する性格である。」

- ① 心脾両虚
- ② 肝脾不和
- ③ 心腎不交
- ④ 肝腎陰虚

次の症例について問題 29、30 に答えなさい。

「60 歳、男性、体型は BMI が 26、膝内側に重だるい痛み、痛みは雨が降ると少し強くなる、下腿の浮腫みがあり、歩くと疲れやすい、食欲は普通だが軟便傾向である。」

問題 29

この患者の膝痛のタイプは次のうちどれか。

- ① 行 痺
- ② 痛 痺
- ③ 着 痺
- ④ 熱 痺

問題 30

この患者の膝の痛みに対して五腧穴を用いて治療した場合、正しいものを選びなさい。

- ① 太白
- ② 大都
- ③ 太衝
- ④ 行間

問題 31

次の症例の病証に対する治療で適切なのはどれか。

「7歳、男児、睡眠中に遺尿し、朝目覚めてから気づくことが多い、尿量は余り多くない、母親曰く食は細く、すぐ疲れる、下肢の冷えを伴う。淡舌、脈沈弱」

- ① 脾気を補う
- ② 腎陽を補う
- ③ 肝血を補う
- ④ 心気を補う

次の患者について問題 34.35 に答えなさい。

「40歳男性。最近食べ過ぎる日が続いており、下腹部が急に痛むことがある。便はでるがスッキリしない。また、排尿痛を伴うようになってきた。口渇はあるが水を飲みたいとはそれほど思わない。尿の量は少なく色は黄色。脈滑数、舌は黄膩苔、紅舌。」

問題 32

この患者の病態において正しいものを選びなさい。

- ① 腎陽の低下
- ② 昇降機能の低下。
- ③ 肺熱による粛降作用の低下。
- ④ 膀胱の気化機能の低下

問題 33

この患者に対する治則を選びなさい。

- ① 清熱利湿
- ② 清熱去風
- ③ 温補腎陽
- ④ 疏肝理気

問題 34

陽萎の原因として誤っているのはどれか。

- ① 湿熱
- ② 七情の失調
- ③ 命門火衰
- ④ 肝脾不和

問題 35

耳鳴り・難聴の原因として誤っているのはどれか。

- ① 心火
- ② 痰火
- ③ 脾胃虚弱
- ④ 腎精不足

問題 36

脱毛の原因として誤っているものを選びなさい。

- ① 血瘀
- ② 血寒
- ③ 気血両虚
- ④ 肝腎陰虚

問題 37

月経先期となりにくい者を選びなさい。

- ① 陽盛体質の者
- ② 肝鬱の状態が悪化し化火した者
- ③ 飲食不節により脾を損傷している者
- ④ 出血傾向が慢性化した者

問題 38

水火のバランス失調による冷えのぼせの他の症状で起こりにくいものを選びなさい。

- ① 顔面紅潮、下肢腹部の冷え
- ② 目の充血、めまい
- ③ 咽喉の乾き、口渇
- ④ 舌淡白、白厚苔